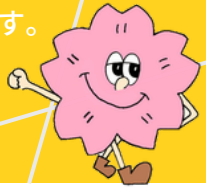


情報活用能力を通じて

子どもの主体性を引き出す！

情報活用能力の育成を通して、子どもが主体的に学び続ける授業づくりに取り組んでいます。
子どもたちが疑問をもち、情報を集めて整理し、伝え合う姿や、
学習を自分で調整している姿、その学びの過程をレポートしていきます！



2年生 生活

授業の様子

前時の学習を生かし、今回は付せんと画用紙を使って活動していました。まずは一人で気づきを書き出し、その後グループで仲間分けを行いました。友だちの考えを見ながら新たな気づきを付け加える姿も見られ、情報を集めたり整理したりする力につながっていました。



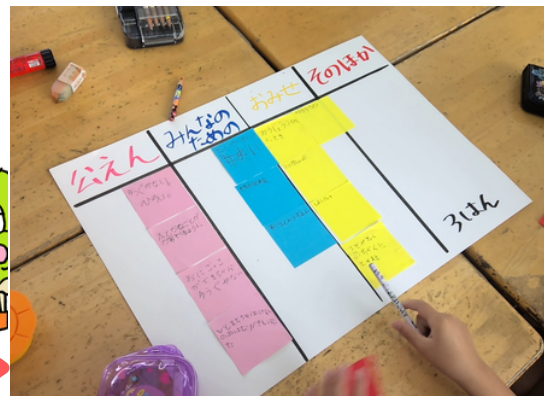
学びのつながり

端末操作に時間をかけるのではなく、気づきを集めたり整理したりすることを大切にしました。友だちと考えを比べながら、「同じだね」「これは新しいね」と情報を仲間分けする力につながっていました。

また、チームで話す時間を設けることで一人では気付かなかった視点に出会い、町たんけんで見つけたことへの理解を深めていました。

すてきな姿★

グループで話し合う中で、「これ同じじゃん！」「それいいな！」という声がたくさん聞かれました★



友だちの気づきをきっかけに新たな付せんを書き加える姿も見られ、まちたんけんへの関心を高めながら学習していました★